

文教厚生委員会 会議録（要点筆記）

令和 4 年 8 月 9 日
午前 10 時 00 分 開会
午前 10 時 28 分 閉会
場所：全員協議会室

○澤田勝委員長

ただ今から、文教厚生委員会を開会します。

議事を行います。

議案第 57 号「令和 4 年度半田市一般会計補正予算第 4 号中、当委員会に分割付託された案件」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

○竹内健幼児保育課長

本補正予算において、子ども未来部から計上している補正予算は 3 つの課に跨っている内容がありますので、主な所管課である幼児保育課から補足説明を行います。

歳出、民間保育所運営事業の負担金補助及び交付金 576 万 5 千は、食材購入費の物価高騰分を民間保育所に対し補助するものです。5 月から 9 月まで期間は県事業を活用し、補助率は 3 分の 2 です。10 月から 3 月までの期間は市単独事業として行います。

次に、地域型保育事業の負担金補助及び交付金 78 万 8 千円は、先ほど説明した民間保育所運営事業と同様で、私立の小規模保育所に補助を実施するものです。

次に、市立保育園管理運営事業の事業費のうち賄い材料費 74 万 1 千 7 千と園児等主食費 114 万 1 千円は、食材購入費の物価高騰分を公立の保育所について補助するものです。続いて、同事業消耗品費のうち 61 万円は、使用済み紙おむつの回収を実施するにあたり、保育室に設置するおむつペール及びごみ袋を購入するものです。その他、おむつ回収に係る費用として、ごみ収集運搬委託料 117 万 1 千。保育事業用品のうち 188 万 4 千は、回収した紙おむつを屋外で保管するコンテナを購入するものです。

次に、同事業の消耗品費のうち 119 万円は、保育業務支援システムを導入するにあたり、タブレット端末のケースを購入するものです。その他、保育業務支援システムに関する費用としては、インターネット使用料として 59 万 4 千円、W i F i 環境整備委託料として 184 万 7 千 5 千円、インターネット回線設定委託料 41 万 3 千円、無線ルータ借上料 3 万 6 千円、システム使用料 366 万 3 千円、保育事業用備品のうち 674 万 2 千円は、保育園等で使用するタブレットを購入するものです。

次に、同事業のうち、自動水洗化工事 300 万 8 千 1 千円の追加は、保育園等の手洗い場の蛇口を自動水洗に切り替えることで新型コロナウイルス対策や児童や保護者の衛生面に配慮するものです。

歳入、児童福祉費補助金 700 万円の追加は、保育業務支援システムの導入に係る財源となる補助金で補助率は 2 分の 1 です。次に、県支出金のうち、保育所等給食費軽減対策支援金は、物価高騰に伴う民間保育所等に実施する給食材料費支援に係る補助金で、補助率は 3 分の 2 です。

○三輪象太郎子育て相談課長

歳出、ふたば園管理運営事業費のうち、工事請負費の自動水洗化工事20万1千円は、ふたば園内の4か所の水道蛇口を自動水洗に切り替えるものです。

次に、児童発達支援センターつくし学園管理運営事業の需用費のうち賄い材料費17万3千円は、保育園と同様に物価高騰に伴う給食材料費の補助を行うものです。

次に、同事業のうち使用済み紙おむつ回収に係る予算として、消耗品費5万8千円は、保育園と同様に使用済み紙おむつ回収に伴うおむつペールとごみ袋を購入するほか、ごみ収集運搬委託料として7万円、回収した使用済み紙おむつを屋外で保管するコンテナを購入する費用として保育事業用備品7万1千円を計上しています。

続いて、同事業の消耗品費のうち7万8千円は、保育業務支援システムを導入するにあたり、タブレット端末のケースを購入するものです。保育業務支援システムに係る費用としては、インターネット使用料4万8千円、Wi-Fi環境整備委託料145万円、インターネット回線設定委託料2万8千円を追加しているほか、無線ルータの借上料3千円、システム使用料19万8千円を計上しています。また、保育事業用備品のうち42万9千円についてはタブレット9台を購入ものです。続いて、同事業のうち、自動水洗化工事70万1千円は、つくし学園内14か所の手洗い場の蛇口を自動水洗に切り替えるものです。次に、保健センター管理運営事業のうち、自動水洗化工事25万1千円は、保健センター内の5か所の蛇口を自動水洗に切り替えるものです。

○小林徹子ども育成課長

歳出、児童センター管理運営事業のうち、自動水洗化工事140万2千円は、児童センター7館、28か所の蛇口を自動水洗に切り替えるものです。

次に、子育て支援センター事業のうち、自動水洗化工事15万1千円は、子育て支援センター内3か所の水道蛇口を自動水洗化工事に切り替えるものです。

○森田知幸学校教育課長

歳出、私立幼稚園事業189万4千円は、食材費高騰による給食費の値上げを回避するため、食材購入費の物価高騰分を補助するものです。

続いて、幼稚園管理運営事業1896万4千円の追加は3つの施策に関するものです。

1つ目は、消耗品費のうち109万6千円と賄い材料費91万6千円は、亀崎幼稚園において食材購入費の物価高騰分を増額するものと、その他の市立幼稚園について、食材購入費の物価高騰相当分を支援するものです。

2つ目は、消耗品費のうち24万円と、通信運搬費27万9千円、システム使用料126万1千円、幼稚園用備品30万7千円は、保育業務支援システムを導入する費用です。

3つ目は、自動水洗化工事1486万5千円の追加で、手洗い場等にある水道の蛇口を自動水洗に切り替えるものです。

歳入、県支出金、幼稚園費補助金のうち、教育支援体制整備費事業費交付金156万5千円は、保育業務支援システムの導入に係る県補助金で補助率は4分の3です。

○前田成久学校給食センター所長

歳出、学校給食食材購入事業のうち学校給食材料費4521万7千円は、コロナ禍による

物価高騰に伴う給食費の値上げを回避するために、物価高騰等の対策に対し交付される地方創生臨時交付金を活用し、高騰する学校給食材料費を賄うための補正予算を計上したものです。補正額の積算は、消費者物価指数の前年度比を元に1食あたり40円と見込んで9月から3月までの125回分を計上しています。

○澤田勝委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

○加藤美幸委員

市立保育園管理運営事業のうち、ごみ収集運搬委託料について、保育園での紙おむつ処分は、いつから事業を開始する予定ですか。

○竹内健幼児保育課長

10月1日から開始する予定です。

○加藤美幸委員

同事業のうち、保育園等のICT機器の借上げや、保育業務支援システムの使用等について、この度導入するタブレット端末は、各保育園にどのように配付しますか。また、タブレット端末の使用にあたり研修等を行う予定はありますか。

○竹内健幼児保育課長

タブレット端末は、玄関や職員室のほかに、各クラスに1台を配付する予定です。

研修については、保育業務支援システムの導入にあたり実施するため、タブレット端末の動作についてもその中で周知します。

○小出義一委員

同事業のうち、保育園等の自動水栓化工事について、工事はどのような内容で、保育園以外の施設でも同じ仕様としていますか。また、使用開始時期はいつを予定していますか。

○竹内健幼児保育課長

工事内容は、蛇口を電池式のセンサー付き蛇口に取り替えるもので、保育園以外の施設でも全て同じ仕様です。使用開始時期は、10月1日以降、工事が完了した施設から順次使用できるようになります。

○加藤美幸委員

学校給食食材購入事業について、本事業は物価高騰に伴う食材費の増額分を補助するものだと思いますが、補助期間の終了後は給食費の値上げや給食の質の低下といった影響がないか懸念しています。どのような対応を考えていますか。

○前田成久学校給食センター所長

補助期間の終了後、すぐに値上げや給食の水準を変えるといった対応を行う予定はなく、可能

な限り現状の費用や質を維持していきたいと考えています。

○澤田勝委員長

ほかに、ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○澤田勝委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○澤田勝委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○澤田勝委員長

ご異議なしと認めます。よって、議案第57号中、当委員会に分割付託された案件については、原案のとおり可決しました。

以上で、当委員会に付託されました議案は、審査を終了しました。なお、委員長報告は、正副委員長にご一任いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○澤田勝委員長

ありがとうございます。その他で何かございましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

○澤田勝委員長

ないようですので、以上をもちまして、文教厚生委員会を閉会します。

午前10時28分 閉会